

(様式2(1))

事業所名 次屋の郷 いな穂

作成日: 平成 25 年 6 月 4 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	事業所として年間研修計画を立て、その中で、定期的に全ての職員が具体的な行為等について学ぶ必要がある。	事業所として、身体拘束をしないケアについての理解を深め、ケアの質の向上に取り組む。	年間計画を作成し、身体拘束をしないケアについての研修を行う。	12ヶ月
2	7	事業所として年間研修計画を立て、その中で、定期的に全ての職員が高齢者虐待防止関連法等について学ぶ機会づくりが望まれる。	事業所として、高齢者虐待防止についての理解を深め、ケアの質の向上に取り組む。	年間計画を作成、高齢者虐待防止についての研修を行う。	12ヶ月
3	8	職員が権利擁護について学ぶ機会を設け、理解を深めておくことが望まれる。	事業所として、権利擁護についての理解を深め、ケアの質の向上に取り組む。	年間計画を作成し、権利擁護についての研修を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。